

## 第3回 中央区自治協議会 会議概要

<b>開催日時</b>	令和3年6月25日（金曜）午後3時から午後5時まで
<b>会場</b>	新潟市民プラザ（NEXT21 6階）
<b>出席者</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">委員</div> <p>日野浦委員、玉木委員、高橋(誠)委員、川端委員、高田委員、梅川委員、山田委員、遠藤委員、青山委員、樋口委員、中野委員、若槻委員、大竹委員、吉岡委員、三國委員、影山委員、飯田委員、田中(雅)委員、宮本委員、佐藤委員、阿部委員、池委員、松山委員、小川委員、田邊委員、知野委員、西潟委員、清野委員、梶委員、高橋(勝)委員、松川委員、桐生委員、北川委員、若木委員</p> <p>出席 34 名 欠席 4 名 (斉藤委員、小沢委員、大谷委員、田中(鈴)委員)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">事務局・説明者</div> <p>[新潟市] 保育課長 [新潟市教育委員会] 中央図書館長補佐、中央公民館長 [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、保護課長、建設課長、東出張所長、南出張所長、地域課長</p>
<b>議事</b>	<p>1 開会</p> <p>○ 会議の成立について 委員 38 名中 34 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝佐藤会長）</p> <p>(1) 市立保育園配置計画に基づく敷島保育園の閉園（案）について（意見聴取） (資料 議1)</p> <p>○ 保育課長及び中央区健康福祉課長より、敷島保育園の閉園（案）について説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 川端委員より、鏡淵小学校区内にある敷島保育園の閉園について、鏡淵小学校区コミュニティ協議会の役員会で健康福祉課から説明を受けており、十分その旨を理解していると説明がありました。</li> </ul>

- 松川委員より、市立保育園配置計画を児童数の減少や保育ニーズを考慮して、状況にあわせて柔軟に見直してほしいという意見がありました。また、民営化にあたり、安定した保育サービスの提供のため、指導監査をどのように強化していくのか質問がありました。保育課長より、より良い取り組みのために、状況変化の兆しを捉え市立保育園配置計画は柔軟に見直していきたいと説明がありました。また、指導監査体制については、民間に任せるからには、より強化した監査体制が必要であり、現在、人員等について計画や取り組みを考えていると説明がありました。
- 議長より、他に意見がある人は事前に送付した意見提出様式に必要事項を記載し、7月9日までに事務局に提出するようお願いがありました。また、ご提出いただいた意見は、今日出た意見とともに取りまとめたうえで次回以降の全体会議で報告すると説明がありました。

### 3 報告

#### ――自治協議会委員活動報告――

##### (1) 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会の報告について（資料 報1）

- 宮本委員より、第17回信濃川やすらぎ堤利用調整協議会の開催概要及び検討内容について報告がありました。

##### (2) 部会からの報告について（資料 報2-1 2-2 2-3 2-4 2-5）

- 「第1部会」中野部会長、「第2部会」山田副部会長（大谷部会長が欠席のため）、「第3部会」川端部会長、「第4部会」高橋（誠）部会長、「だより編集部会」田中（雅）部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。

- 松川委員より、第1部会の報告について、「にいがた2km」を、今新潟にある有望なコンテンツを活かし、より魅力的な取り組みにするための提案をしてほしいという意見がありました。その意見に対し、中野部会長より、現在第1部会では、スタンプラ

リーの実施や歩行者天国を増やすといった意見があり、検討しているところであると説明がありました。

――各所管課からの説明（報告）――

(3) 中央区区ビジョンまちづくり計画第4次実施計画について  
(資料 報3)

○ 地域課長より、区ビジョン基本方針の実現に向けた取り組みを示す平成27年度から令和4年度までの8年間の「中央区区ビジョンまちづくり計画」のうち、令和3年度・4年度に実施する具体的な事業や取り組みを「第4次実施計画」とし、策定した旨の説明がありました。

- 高橋（誠）委員より、防犯カメラ設置やAED設置の助成金がなくなると聞いたが、命を守るための補助、助成がなくなっていいのかという意見があり、地域課長より、本庁主体の事業なので、本庁の担当者に意見を伝えると説明がありました。
- 松川委員より、第1次から第3次の達成状況はホームページ等で確認できるのかという質問があり、地域課長より、第1次から第3次までは期間が終わり次第、全体の達成率を評価し、自治協議会で報告していると説明がありました。
- 川端委員より、新規事業で「コミュニティ・スクールの推進」を始める目的は何か、継続される「地域と学校パートナーシップ事業」とどこが違うのか自治協議会やコミュニティ協議会で説明してほしいという要望があり、地域課長より、教育委員会とも連携し進めていくと説明がありました。
- 佐藤委員より、約100項目ある資料の内容をこの短時間で説明し、意見を求めるのは難しいという意見がありました。また、万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進について、今新潟市でマンションを建てるような事業が本当に必要なのかという意見がありました。それに対し、地域課長より、予算づけしている事業のため中止することはできないが、担当課に意見を伝え、事業を進めていく中で留意してもらおうと説明がありました。

(4) 令和4年度中央区特色ある区づくり予算について

(資料 報4)

- 総務課長より、「令和4年度中央区特色ある区づくり予算」における「区役所企画事業」と「区自治協提案事業」について説明がありました。

#### 4 その他

##### (1) 区役所からの案内

- ①「新型コロナウイルスワクチン接種予約のお手伝いをします」について
  - 健康福祉課長より、各区役所・出張所等で行うインターネット予約の代行入力の実施についてお知らせがありました。
- ②新型コロナウイルスワクチン接種の加速化について
  - 健康福祉課長より、64歳以下の優先接種対象者の先行予約開始について説明がありました。
- ③新型コロナウイルスワクチン拡充について
  - 健康福祉課長より、新型コロナウイルスワクチンの集団接種について、6・7月の接種日・対象の拡充及び会場の増設について説明がありました。

##### (2) 委員からの発言

田中(雅)委員より、自治協議会で配布するチラシはホームページ、区だより等で掲載されているものなのか、自治協議会の委員が所属団体に知らせるものなのか、所属団体への周知方法を示してもらいたいという要望がありました。

#### 5 委員からの議事提案に基づく討議

##### (1) 佐藤委員提案事項

○ 委員の意識を高め、自治協議会を活発し、市民生活のさらなる向上につなげるため、審議が必要と判断された案件につき、毎回 30 分程度の時間を確保し、討議の場にしてはどうかと提案がありました。

- 西潟委員より、委員からの提案事項だけでなく、区役所からの報告等についても意見交換の時間を設けてもいいのではという意見がありました。

## (2) 高橋（誠）委員提案事項

○ 近年、自転車事故は高額な損害賠償が求められる事があり、他県では、もしもの時に備えての自転車損害賠償責任保険制度の加入を義務としている例もあるが、新潟県や新潟市では自転車損害賠償責任保険の加入が義務化されていないことについて、地域として保険への加入を勧める取り組みなどをし、周知を図っていく必要があるのではないかと提案がありました。

- 大竹委員より、自転車事故を起こさないための取り組み、自転車損害賠償責任保険制度を広く周知するための取り組み、どちらもしていくべきという意見がありました。

- 川端委員より、新潟市内の学校では、自転車損害賠償責任保険制度の案内を配っているが、より加入者を増やすために、学校で自転車損害賠償責任保険制度についてより具体的に説明する必要があるという意見がありました。また、区だより等でも自転車損害賠償責任保険制度を紹介してはどうかという意見がありました。

- 吉岡委員より、自転車を買ったときに保険をつけてもらうために、新潟市からお店に依頼してはどうかという意見がありました。

- 高橋（誠）委員より、損害賠償責任保険はコンビニでも加入手続きができる手軽さもアピールしてはどうかという意見がありました。

- 樋口委員より、討議資料は事前に配布してほしいという要望があり、佐藤会長より、次回から事前に配布すると回答がありました。

	た。 6 閉会
県議・市議	4名
傍聴者	1名
報道機関	2社